

久 留 米 大 学

御 井 図 書 館 ニ ュ ー ス

No.82 2013 年 6 月 1 日 発 行

書庫をめぐって

法学部長 荒 井 功

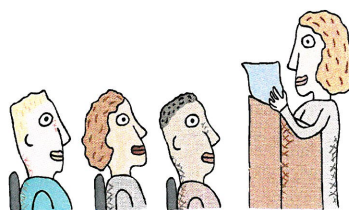
久留米大学に赴任が決まって初めて行ったのが図書館だった。現在の400号館が当時の図書館で、暗い書庫に入ると梯子の上から先輩の先生が笑顔で挨拶してくれた。書庫で人に会って挨拶されたのは初めてだった。「自分の本があるかどうか調べておいたらよいですね」との助言を受けた。前任の担当がいなかったせいだろうけれども、政治学系の本は昭和30年代くらいのものがあるほかは、ほとんど無かった。

東京で生まれ育った私には神田神保町の書店街は高校時代からの遊び場のようなところだった。今では、書店が相当に廃業してしまい、往年の面影もなくなってきたが、当時は書店が軒を連ねて百軒あまりもあり、しかも書店ごとに住み分けがあって収集している分野に特色があり、街全体が一種の図書館の様相を呈していて、店めぐりをしても飽きることがなかった。邦書の多くは神保町であつめたものである。赴任してから洋書も新刊書は注文で購入しやすくなったが古書はそうとはいかない。ところが、機会はあるものである。学生の語学研修でオレゴンに行くことになって、現地の大学図書館には探していた書籍が収蔵されていたし、ロサンゼルスやサンフランシスコではフリータイムに行った大学書籍購買部でも絶版古書が普通に販売されているのに驚いた。内外の関心の差というものであろう。大学の書籍購買部というのは、専門書のセレクトショップのようなもので、古典・標準書から最新研究書まで無駄なく陳列されているので便利なものである。

書庫といえば、もうひとつ個人蔵書をあげなければならない。学生の頃、教授の先生のお宅の蔵書整理の手伝いにいったことがある。また、久留米大学に赴任してまもなくのころ、法学部の長老の先生の個人蔵書を拝見したこともある。おそらく数万冊に及ぶかとも思われる書籍が、先生の関心に応じて類別され所蔵されていた。個人蔵書の面白いところは、所蔵者の関心の範囲とその連関付けの営みを垣間見ることができることである。

久留米大学図書館は法学部が創設されてから新たに建設された現在の建物に移り、今では政治学系のみならず、たいていの本は見つかるようになった。ご存知のように御井図書館では、書籍は、開架、閉架書庫、研究室と三分されて所蔵されている。地下書庫はいわば古書店街の

ようであり、研究室所蔵のものは個人蔵書のようにあり、開架はセレクトショップといえるかもしれない。図書館というと開架しか見ない人も多いようであるが、古書店街がないので是非、書庫探検をしてほしい。先生方の研究室を訪ねることがあれば、書架をみてほしい。歴史と舞台裏を見ずに大学図書館を通り過ぎるのはもったいない。一般世間に出るとほとんどそうした機会はないからである。



「図書館という場所」

文学部情報社会学科 4 回生

安部詩織

大学の図書館を利用し始めて4年が経とうとしている。大学の図書館の第一印象は「大きい」。今までの学校の図書館は学校内にある教室の一つにすぎなかった。本を借りる際も、本にくっついている貸出カードに書き込むのではなく、学生証を受付に出すだけで終わりである。何とも画期的である。今回は、私がよく利用する3つを書こうと思う。

1つ目は、新聞コーナーである。全国紙、ブロック紙だけでなく九州各県の県紙に専門紙まで揃っている。ここで、地元大分県の県紙を読み地元の情報を得たりしている。1年前にゼミの教授から教えていただいた「天声人語ノート」も、時間があるときに取り組んでいる。これは、朝日新聞が出しているものだが、私は地元の県紙で取り組んでいる。途中意味がわからない語句などがあれば、近くに辞書コーナーがあるので、すぐに語句の意味を調べることができる。また、新聞コーナー近くの勉強机は、横の窓から久留米の街並みを見ることがあるのでオススメのスポットでもある。

2つ目は、3階のパソコン室である。1000号館のオープンスペースは、利用者が多く席が空いていないことが多々ある。そんな場合は、ぜひここを利用してほしい。私も、レポートなどをする際は、よく利用している。ただ、3階には印刷機がないので、印刷をする際には1階に下りるしかない。3階のパソコン室にも印刷機を備え付けてもらえると大変嬉しい。

3つ目は、デザインや冊子作成に関する書籍である。私事ではあるが広報活動をしている際にレイアウト等を描くことがある。その際に、自分の頭だけでは考えつくことのできないものを、図書館に行けば知ることができるのだ。特に、素材集などは素材のデータが入ったCD-Rを貸してもらえる。学校のパソコンでPhotoshopやIllustratorに取り込みレイアウト作成などできるので、ぜひ利用してほしい。

今回は、私のよく利用するものを書いたが、それ以外にも御井図書館の魅力は沢山ある。図書館は本を借りるだけの場所ではなく、様々なことを学べる場所だ。こんなに整った環境を利用しないのは、とてももったいないと思う。ぜひ沢山の学生に利用してもらいたい。



【平成 25 年度 御井図書館運営委員紹介】

御井図書館長	石 川 捷 治 教授（法学部）
文学部	原 岡 薫 教授 狩 野 啓 子 教授
法学部	石 川 真 人 教授 佐々木 拓 雄 准教授
経済学部	山 下 純 一 教授 畠 中 昌 教 准教授
商学部	異 島 須賀子 教授 奥 井 秀 樹 准教授
大学院比較文化研究科	飯 田 武 郎 教授（文学部）
大学院心理学研究科	津 田 彰 教授（文学部）
大学院ビジネス研究科	異 島 須賀子 教授（商学部図書委員長兼務）
法科大学院	松 本 博 教授
健康・スポーツ科学センター	吉 田 典 子 教授
外国語教育研究所	塩 津 敏 彦 教授

*附属図書館長 石川 捷治教授は御井図書館長を兼ねる。

寄贈図書(学内関係者)

受入期間：2012/9/1～2013/3/31

寄贈者	書 名	著者名	出版者
駄田井 正	大震災いまだ終わらず：5年間の国と自治体の復旧・復興施策を問う	兵庫県震災復興研究センター編	兵庫県震災復興研究センター
辻本 尚弥	九州体育・スポーツ学会 60 年史	九州体育・スポーツ学会[編]	九州体育・スポーツ学会

* 本学教員著者は、閲覧室 1 階「寄贈図書コーナー」に排架。

* 敬称略



宮ノ陣中学校 2年生

御井図書館に来て1日目は貸出・返却をするカウンターや図書館についていろいろ教えてもらいました。カウンターの仕事は初めてだったのですごくきんちょうしました。でも学生の人や先生などが来て、人とふれあうことがとても楽しくたくさん来てほしいという気持ちになりました。新聞整理やケシゴム作業、紙を切る作業などいろんな事が体験できたのでうれしかったです。2日目はテクニカルサービスというきのうとはちがった仕事をしました。本にシールをはったり、カバーをつけたり、スタンプをおしたりどれも初めての作業だったのでむずかしいのもありました。

2日間図書館での仕事を体験させてもらってたくさんのことを学びました。私が思っていたよりもすごくいろんな仕事がありおどろきました。将来は図書館で働いてみたいと思います。

この2日間すごく楽しかったです。本当にありがとうございました。

2日間お疲れさまでした。

図 書 館 利 用 状 況(2012年度)

区 分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開館日数		27	28	30	31	30	28	31	27	27	26	27	30	342
入館者数	対前年同月比	-2,587	72	-1,624	2,108	-1,402	-1,298	567	-867	-1,591	-1,175	-634	-415	-8,846
	学内者	12,869	16,522	15,448	24,626	10,214	7,726	16,674	15,515	12,888	19,337	4,263	3,285	159,367
	対前年同月比	-711	-585	-828	-706	-499	-519	-517	-517	-562	-78	147	135	-5,240
	その他学外者	1,474	1,960	1,928	1,575	1,419	1,271	1,886	1,547	1,234	1,177	1,426	1,329	18,226
地域住民 登録者数	対前年同月比	-5	6	3	8	10	10	6	2	-4	-3	1	-1	33
	地域住民	43	35	36	38	28	29	25	20	17	27	23	18	339
貸出冊数 (学 生)	対前年同月比	-415	3	-188	-356	-108	-198	12	-321	-432	-89	-119	-36	-2,247
	全 体	1,583	2,781	2,582	2,728	1,414	1,529	2,895	3,010	2,635	2,544	534	344	24,579
	対前年同月比	-95	-11	-66	-54	-51	-47	-32	-308	-234	-18	1	-3	-918
	内、夜間	282	623	632	763	222	229	641	660	593	720	46	30	5,441
	対前年同月比	-2	-2	-18	-64	36	-12	-69	-100	-53	-80	13	18	-333
	内、土・日曜	154	190	206	233	200	161	181	159	250	152	121	87	2,094
	一人当たりの 貸出数	0.26	0.46	0.43	0.45	0.23	0.25	0.48	0.50	0.44	0.42	0.09	0.06	4.08
貸出冊数 (教職員)	対前年同月比	169	34	-59	-70	-140	-95	76	158	-43	-22	-76	59	-9
	全 体	512	348	280	249	257	206	386	365	259	300	212	277	3,651
	対前年同月比	-10	-35	-12	-50	-35	-4	10	12	0	-22	-19	-10	-175
	内、夜間	51	70	71	38	29	30	103	68	62	63	5	6	596
	対前年同月比	-18	-8	-14	-11	-63	19	-16	-14	-10	-10	29	-17	-133
貸出冊数 (その他学外者)	対前年同月比	-35	-37	32	-7	17	46	26	-26	40	-24	-3	4	33
	全 体	244	269	277	142	178	255	287	233	243	24	197	281	2,630
	対前年同月比	-22	4	16	-26	14	58	-14	26	-6	0	0	-14	36
	内、夜間	67	98	84	56	18	74	105	113	66	0	21	39	741
	対前年同月比	-18	-24	28	33	18	38	27	-40	11	0	40	34	147
AVライブラリー 利用件数	対前年同月比	-5	-10	0	1	1	-5	-10	-1	-1	-30	1	-3	-62
	学 生	0	1	8	3	5	0	3	5	5	2	12	0	44
	対前年同月比	10	18	-25	-4	-1	-2	-11	-10	6	-3	-8	7	-23
	教職員	24	46	14	22	2	9	27	20	16	4	5	7	196
	対前年同月比	2	1	-1	0	0	-1	0	-3	0	1	-3	-2	-6
相互利用 (文献複写) 申込件数	対前年同月比	-2	-8	15	19	3	23	8	50	-11	-38	-23	-2	34
	学 生	46	63	50	37	35	43	83	85	55	11	12	11	531
	対前年同月比	-26	0	42	53	33	-8	11	-45	53	5	-21	17	114
	教職員	21	31	64	75	63	22	47	28	71	22	23	42	509
	対前年同月比	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相互利用 (現物貸借) 申込件数	対前年同月比	-4	1	0	6	-3	-1	-1	-2	-3	-1	1	0	-7
	学 生	2	2	2	6	0	0	3	2	6	1	2	0	26
	対前年同月比	0	-6	26	-9	-8	6	8	4	9	-2	12	8	48
	教職員	18	9	29	11	12	21	33	13	11	9	19	25	210
	対前年同月比	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相互利用 (現物貸借) 申込件数	対前年同月比	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他学外者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<貸出冊数についての注記>

1. 教職員の貸出には、専任教員の研究室貸出分を含まない。

2. "夜間"とは、平日の17:00～21:00の夜間開館時間を指す。

*なお、4月2日～4月11日、8月10日～9月20日、12月25日～12月28日、2月1日～3月30日の期間は夜間開館を行っていない。

3. 地域住民への貸出は、7月17日～8月9日、の期間は停止している。

4. 学生一人当たりの貸出数は、平成24年5月1日現在の御井キャンパスの学生数 6029 人で算出。(留学生別科、聴講生は除く)

編集・発行 久留米大学御井図書館
〒839-8502 久留米市御井町1635

TEL(0942)44-4015
FAX(0942)43-0348

・<http://www.mii.kurume-u.ac.jp/miilib/>